

令和5年度 運動会開会式校長あいさつ

「おはようございます。」 秋晴れのもと、ご来賓の皆さま、関係機関の皆さま、宮富地区の皆さまのご来場をたまわり、4年ぶりに宮富小学校と宮富地区 体育協会との合同運動会を開催できますことに、心から感謝を申し上げます。また、早朝からの準備もありがとうございました。

学校の、働き方改革の推進や気候変動の問題などにより、学校の行事は、見直しや新たな形で再始動することが求められています。本日の運動会も、実施時間の短縮や種目の見直しを話し合い、新しい形の運動会として実施いたします。準備の行き届かない点もあるかと思いませんか、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、宮っ子のみなさん。いよいよ運動会本番です。これまでみなさんは、熱中症にならないために、毎日、「危険」の赤色をチェックして、外で遊びたいのをがまんしたり、水分をたくさんとるために氷がいっぱい入った重たい水筒を持ってきたりしました。涼しい時間帯は短く、全員でじっくり練習する時間は少ないでしたが、みなさんは、「みんなの心をひとつに、宮っ子らしく、きばいやんせ」のスローガンのもと、お家の方やお友達や先生方と練習して、大きな声を出したり、リズムに乗って踊ったりできるようになりました。今日は、皆さんを応援し、見守ってくださる方がたくさん来ていらっしやいます。たくさんの方のパワーに囲まれて、宮富地区の「まんなか」にみなさんがいます。ドキドキするかもしれませんが、大丈夫です。安心して自分の勇気を100パーセント出してください。最後まで元気に活動するために、テントでの休息や水分補給を絶対に忘れないようにしてください。

ご来場頂いております皆さまに申し上げます。今日の運動会で、全児童53名は、成長した、たくましい姿、最後までやりきる姿を見せてくれるものと信じております。もしかすると、想定外の出来事や、失敗が起こるかもしれませんが、どうか惜しめない拍手と温かい応援を送って頂きますようお願いいたします。それが、子どもたちのやる気を引き出し、自分を信じる力につながると考えています。

最後に、今日の運動会がここにいるすべての皆さまの楽しい思い出として心に、また、記憶に残る素晴らしい運動会になりますよう、祈念いたしまして、開会のあいさつといたします。